

一般財団法人川崎新都心街づくり財団 令和3年度事業報告

令和3年4月1日～令和4年3月31日



I. 総合報告

しんゆり交流空間リリオスは、コロナ感染症の拡大により2月はほぼ休館したが、その他は無事に運営し、同施設に於いて、市民交流事業及びイベント事業を実施した。財団主催のイベントの参加者、交流スペースの利用者、カフェの利用者も昨年度より増加し、地域の文化交流施設として充実した実績を残すことができた。今後については、地域住民の希望もあり同施設をなるべく長く維持することになった。

調査研究事業のうち、新百合ヶ丘郊外地域社会調査研究の委託研究はコロナ禍のために遅れ、前年度分の調査まで終了した。財団内部調査研究はほぼ予定通り進めることができた。

II. 事業内容

1. 市民交流事業

(1)街づくりに関する資料収集および整備
なし

(2)街づくりに必要な環境整備に関する活動

1)麻生落書き消し隊への参画

打合せ:3回

屋外活動:11/13 王禅寺ふるさと公園内のトンネル歩道のらくがき消し

2)新百合ヶ丘景観形成協議会への参画

打合せ:2回

活動:11/24 調布市役所職員を伴った調布駅周辺の景観視察

3)美化・文化活動の支援

6月・10月 新百合ヶ丘エリアマネジメントコンソーシアムの駅周辺の美化活動を支援して、ペDESTリアンデッキの植栽の花の苗代を提供した。

(3)文化活動を通じての街づくりの推進

「しんゆり交流空間リリオス」を活用して「しんゆり大学」を開催した。

1)しんゆりこども大学

英語アニメシアター1回、絵本と友だち3回、電子かみしばい1回を実施した。

詳細は下記の通り。

・4/10(土)英語アニメシアター「101匹わんちゃん」

定員親子7組 参加2組(4名)

・6/26(土)絵本と友だち 第1回 絵本「とんがりぼうし」

オランダのおまつりぼうしをつくろう

各回定員親子 7 組 2 回開催 参加親子 14 組(36 名)

- ・9/4(土) 絵本と友だち 第 2 回 絵本「レナレナとあそぼう！」
定員親子 7 組 参加親子 6 組(20 名)
- ・12/4(土) 電子かみしばい「オランダの街アムステルダム」とカード作り
～ドクトルタイラーと世界の街を旅しよう～
対象:小学生と保護者 参加 18 名
- ・12/11(土) 絵本と友だち 第 3 回「みんなで発明！」
絵本の読み聞かせとお絵描き
対象:園児と小学生 参加 親子 7 組(11 名)

2) 大学ワークショップ

コロナ感染症拡大のため自粛、実施なし。

3) 大学サロン

コロナ感染症拡大のため自粛、実施なし。

(4) 街づくりを円滑に進めるための「しんゆり交流空間リリオス」の利用

地域の人々の文化活動と交流を支援することを通して街づくりに貢献することを
目指した。

1) 交流スペースを貸し出し、市民活動を支援した。

子育て中のお母さんグループによる手作り品の販売やワークショップ、エクササイズ
や手芸のクラス、語学サークル、専門家を呼んだ勉強会、コンサート等様々な利用が
なされ、市民の利用件数は 308 件、利用者数は延 2314 名だった。(昨年より件数は
24%増加、利用者数は 7%増加した。)

2) レンタルボックスを設置し、地域の手作り作家に作品を発表する場を提供した。

25ボックスで利用作家数は延 30 名。作品を買いに来る客も増えた。

3) こども文庫の本を自由に閲覧できるようにした。

現在までの寄贈冊数: 530 冊

図書一覧は <http://www.lirios.jp>

4) カフェリリオスを自主運営して市民グループの打合せ、懇親、手作り作家のワークショ ップ、地域の専門家の講座の場を提供した。カフェのカウンターを使ってリリオスや地 域の情報を発信した。カフェリリオスの利用者は約 3500 名 1 日平均 16 名であり、 昨年度より少し増えた。

(5) 情報の発信

タウン誌にイベント情報を掲載した。また、「しんゆり交流空間リリオス」HP(lirios.jp)や FB
を通じて、リリオスでの活動を随時発信した。インスタグラムでの発信も始めた。

2. 調査研究事業

(1)新百合ヶ丘地域活性化計画

1)しんゆり街づくり研究

目的:「しんゆり交流空間リリオス」の活動が地域の活性化にもたらす貢献度を調べた。

方法:新百合ヶ丘駅北口付近にて通行量調査を2回実施した。

実施日:3月10日、25日

2)近隣大学での「街づくり授業」の実施

和光大学で「新百合ヶ丘街づくりプロポーザル」の授業を行う予定だったが、新型コロナウイルス感染症拡大のため今年度も中止となった。

(2)新百合ヶ丘郊外地域社会研究

1) 大学委託研究（高齢者、子育て、消費動向と商業、芸術文化活動、緑の環境、空家問題の6テーマ）

- ・新型コロナウイルス感染症拡大により各大学とも研究室閉鎖や外部研究作業の禁止等により当年末迄の研究纏めを成し得なかったため、令和2年度の成果提出を半年延期した。
- ・委託研究の中間報告となる令和2年度の成果発表を令和3年9月～10月に実施した。成果に対する財団から追加作業の要望を出したことから、全テーマの中間報告書が出そろったのは令和3年12月となった。このため、研究担当者全員が参加し成果を報告し合う全体会議（Zoomによるオンライン）が開催できたのは、大学の試験や入試等の繁忙期の後の令和4年3月28日となった。
- ・委託研究の6テーマの中の空き家問題は、住民アンケート調査を実施した後、現地調査、インタビュー調査、詳細アンケート調査を行う予定であったが、コロナ禍による東京からの人口転入が影響して空き家の不動産流通が活性化し、調査可能な空き家数が確保できなくなったため、最初に実施した住民アンケート調査のみで終了することになった。
- ・コロナ禍による人口の郊外への逆流とオンライン型ワークスタイルの影響が大きな都市問題となってきたため、ポストコロナの時代の郊外社会についての研究を令和3年の空き家問題の予算の一部を活用して実施することとした。
- ・令和3年の委託研究の成果提出は半年延期の令和4年6月末とした。

2) 財団内部研究（持続可能な市街地形成の実現可能性）

麻生区の市街化の推移、開発タイプ、地域ルールと住環境管理の分析作業を継続し、地域ルールを設定している4地域を対象に町内会の協力のもと住民アンケート調査を実施した。

3. イベント事業

(1) 自主企画事業

1) 子ども向けプログラムとして下記を実施した。各回とも参加人数を制限して行い、コロナ禍の中、安心して参加できると好評だった。

・「リリオスかみしばいカフェ」を3回実施した。

紙芝居文化協会メンバーによる実演。

1回 30分、定員 15名、5/22(土)参加 26名、9/25(土)参加 9名、
3/19(土)参加 20名

・「ひまわり人形劇団」公演を2回実施した。

1回 30分、2回公演 定員各回親子 5組

7/17(土)参加親子 6組、12/18(土)参加親子 14組 44名

宮前区菅生こどもセンターを中心として活動するアマチュアの人形劇団による公演。

・「絵本を通じて英語と触れ合おう！」を開催した。

8/12(土) 定員 12名 参加 12名

区内在住高校生による英語絵本の読み聞かせと英語の言葉あそび

・おもちゃと遊びの会「にこにこ広場」を開催した。

8/28(土) 10:30~12:00、13:00~14:30

定員各回親子 5組 参加 5組 12名 おもちゃと遊びの会のメンバーによる
おもちゃで遊ぶコーナー、組み木を使ったお話、工作コーナー

・「リリオスこども寄席」を開催した。

1月29日(土)14:00~15:00 柳亭市若さんによる落語の入門講座

落語の所作を実演をしながらやさしく解説、お噺を2席

対象:小学生からおとな向け 定員 15名 参加 19名

2) 料理教室 新型コロナ感染症拡大のため実施していない。

3) 地域の専門家によるワークショップ

19種類、43回のワークショップを実施し、参加者は延約500名だった。詳細は下表の通り。

| 開催日 | 開催時間 | タイトル | 参加費 | 募集人数 | 参加人数 |
|--------------|--------------------------------|----------------------------------|-------|------------------|----------|
| 毎月2回 | 11:00 - 12:00 13:00 - 14:00 | 菜食健美cafe | 500円 | 各12名 | 22回各10名 |
| 4/5 | 14:00-15:30 | 気功とフルーツで癒しのひとときを ～内なる自然との出会い～ | 1000円 | 12名 | 12名 |
| 4/14 | 13:30-15:00 | 水彩画教室「春の花を気軽に描こう！」 | 500円 | 8名 | 7名 |
| 5/17 | 10:30-12:00 13:30-15:00 | マスクとマスクケースにステンシル | 1000円 | 各回6名 (計12名) | 10名 |
| 5/31 | 10:30-12:00 13:00-14:30 | バラの季節に楽しむローズアイスティー | 500円 | 各回8名 (計16名) | 15名 |
| 6/7 | 10:30-12:00 13:30-15:00 | 「はじめての苔玉作り」 | 1000円 | 各回6名 (計12名) | 14名 |
| 6/30 | 13:30-14:30 15:00-16:00 | どなたでもわかりやすいコーヒードリップ 講座 初級編 | 500円 | 各回8名 (計16名) | 15名 |
| 7/5 | 10:30-12:00 13:00-14:30 | 貝殻とプリザーブドフラワーの サマーリース | 2000円 | 各回8名 (計16名) | 14名 |
| 7/31 | 10:30-11:30 13:00-14:00 | 黒板付きレターラックを作ろう！ | 1000円 | 各回親子5組 (計10組) | 11組(21名) |
| 8/26 | 10:00-12:30 | スタンドグラスのサンキャッチャー | 2000円 | 8名 | 6名 |
| 9/13、9/27 | 13:30-15:30 | プロの写真家と学ぶ写真教室 | 1000円 | 8名 | 10名 |
| 10/4 | 10:00-11:30 13:00-14:30 | 「リボンたっぷりハロウィンリースづくり」 | 1800円 | 各回8名 (計16名) | 16名 |
| 10/6 | 10:00-12:00 | 水彩画教室「秋の花を気軽に描こう！」 | 500円 | 8名 | 8名 |
| 11/1 | 10:30-11:30 13:00-14:00 | MY消しゴムハンコを作ろう！ | 500円 | 各回8名 (計16名) | 16名 |
| 11/24 | 13:30-14:30 15:00-16:00 | どなたでもわかりやすいコーヒードリップ 講座 初級編 | 500円 | 各回8名 (計16名) | 20名 |
| 11/29 | 10:00-11:30 13:00-14:30 | フレッシュグリーンのクリスマスリース | 2000円 | 各回6名 (計12名) | 12名 |
| 12/20 | 10:00-11:30 13:00-14:30 | クリスマス マサラチャイ作り | 500円 | 各回8名 (計16名) | 16名 |
| 1/24 | 10:00-12:00 13:00-15:00 | ポーセリンアートのお雛様 | 1000円 | 各回6名 (計12名) | 12名 |
| 3/26 | 10:30-12:00 13:30-15:00 | ウエルカムボードをつくろう | 500円 | 各回6名 (計12名) | 7名 |
| 3/28 4/11 | 13:30-15:30 | もっと面白くステキな写真を撮ろう | 1000円 | 各回8名 (計16名) | 16名 |

4) 地域の音楽家、学生によるコンサート

交流スペースとカフェを使って4回開催した。毎回定員を上回る応募があった。
詳細は下記の通り。

- ・4月24日 まきとゆりあの My Concert
シロフォンと電子ピアノのコンサート 定員 20名 参加 23名

- ・10月16日 「南米の風アルパコンサート」
パラグアイの楽器アルパの演奏とお話 菅原 ふみ さん
定員 20名 参加 23名

- ・11月6日 4世代で楽しめる「おひさまコンサート」
音大生4人による管楽器と電子ピアノのコンサート 定員 20名 参加 23名
協力 NPO 法人アートピア

- ・12月25日 すすきだ音楽隊「ホットコンサート」
ヴァイオリン、マリンバ、電子ピアノの演奏 定員 20名×2回 参加 40名

- ・2月19日フルートとピアノのコンサートはコロナ感染拡大のため、4月に延期した。

5)子育て層を対象とした講演会

11月20日 田園調布学園大学 内藤知美教授による講演会「子どもが伸びる子育て環境」を開催した。定員 20名のところ参加 10名だった。

6)小学生による「街づくり子ども新聞」の作成配布

「商店盛り上げキッズ」小学生が個店を訪問、インタビューを行い記事を作成し、リリオスHP、しんゆり商店会HPに掲載した。

運営:かわさきママのわ(取材方法、記事の書き方の指導)

協力:新百合ヶ丘商店会 (定員各回6名)

6月19日 ホテルモリノ 6名参加

8月5日 ケルン 6名参加

10月2日 ジープ新百合ヶ丘 4名参加

(2)マルシェ・しんゆりハロウィン等地域催事への参加

10月1日~30日新百合ヶ丘商店会の主催による「しんゆりハロウィン2021 フォトコンテスト」に協力した。オンライン上で投稿を受け付け、選ばれた10組がリリオス前で仮装を披露した。財団は審査員、受付を担当した。交流スペースを更衣室として提供。賞品にカフェリリオスの食事券を発行した。

(3)協賛事業

「第 27 回 KAWASAKI しんゆり映画祭 2021」(10 月 31 日～11 月 7 日)に協賛して下記の映画を提供した。

主催:NPO 法人 KAWASAKI アーツ

「まちの本屋」 監督:大小田直貴

商売や街でのくらしに大切なものが映し出された秀作。

監督、映画に登場する書店の店主によるゲストトークもあった。

ゲストトークの会は満席、2 回の上映で 92 名が参加した。

Ⅲ. 各種協議会及び委員会などへの協力・参加

- (1)川崎市アートセンター運営協議会
定例会議:運営協議会委員として出席 2 回
- (2)川崎・しんゆり芸術祭(アルテリッカしんゆり)
定例会議:3 回出席
- (3)麻生区暴力団等排除活動推進協議会
書面手続きによる総会
- (4)麻生防犯協会
書面手続きによる総会
- (5)横浜市営地下鉄 3 号線延伸早期完成期成同盟会
役員会:2 回出席

Ⅳ. 賛助会員拡大募集活動

協賛金なし

Ⅴ. 財団の事務報告・方針

理事会 3 回、評議員会 1 回開催した

以上